

里帰りが出来るように!!

S様は、2021年4月に右膝関節置換術、8月左膝関節置換の手術を受けられました。その後、運動や外出の機会が少なくなり、2021年の10月から娘様の勧めもあってすこやか生野通所リハビリテーションのご利用を開始されました。利用当初は、「しっかり通うことが出来るかな」など不安もありましたが、直ぐに慣れられ徐々に来所が楽しみになりました。利用当初は難しかった外出も、継続してご利用されているうちに、近く美容室やスーパーに歩いて行かれたり、電車に乗ってお友達に会いに行かれたり出来るようになられ、行動範囲が広がっておられます。今後の目標は「他府県の実家に里帰り出来るよう体力を向上する事!」と言われております。今後も利用者様の目標に近づけるよう職員一同、明るくサポートしていきます。



S様（通所 パワリハ歴2年4か月）

体力測定	2021年10月	2023年11月
ファンクショナルリーチテスト	14.0cm	15.0cm
片脚立位保持時間（左）	13.8秒	30.6秒
TUG	11.5秒	9.9秒
握力（左）	15.9kg	15.1kg
座位体前屈	35.0cm	30.6cm

医療法人アエバ会
介護老人保健施設

すこやか生野

<https://www.aeba.or.jp>



アエバ会

検索

無料見学体験会随時実施中!

お気軽にお問い合わせください。



■入所・短期入所
TEL: 06-6717-8002 (代表)

■通所リハビリテーション
TEL: 06-6717-8003 (直通)

■居宅介護支援事業所
TEL: 06-6717-8033 (直通)

すこやか生野通所リハビリテーション

～社会参加への取り組み～

すこやか生野通所リハビリテーションでは、利用者様の自立支援を目標にそれぞれの生活課題に焦点をあて、個々のリハビリテーションプログラムを提供しています。

ご利用者様のなかには、現状の生活を維持したいと願いながらも、身体機能や意欲の低下、そして移動手段の問題から外出の機会が少なくなってしまう方は多くおられます。

現状の生活を維持していくためには、具体的な目標の設定が必要になります。

初回の居宅訪問による生活課題の把握と、利用者様、家族様、担当ケアマネジャー様とのリハビリ会議を行い、具体的な社会参加に向けた目標設定を行います。



「〇〇へ行きたい」
「〇〇に会いたい」

- 外出の意欲や計画。更衣や整容など
 外出の準備
- 荷物を持って屋外の移動手段の獲得



「〇〇が食べたい」
「〇〇が欲しい」

- スーパー内を移動できる身体機能の獲得
- 料理を考え、商品を選定、金銭管理をする
 認知機能の獲得

利用者様や家族様と生活動作や趣味活動などのイラスト表(ADOC)を用いて、より具体的に生活課題と目標をイメージしてもらえるよう工夫をしています。

また、短期集中個別リハビリテーション加算、生活行為向上リハビリテーション加算、認知症短期集中リハビリテーション加算など、利用者様の必要に応じた環境での集中的なりハビリテーションを提案します。

担当：木村(介護福祉士)・北本(理学療法士)

電話：06-6717-8003(直通)



すこやかKITCHEN note

～すこやか生野のキッチンで調理している食事レポートです！～
お正月メニューです。

1月1日

- ・ 祝弁当：赤飯、祝魚、煮しめ、栗きんとん、胡麻豆腐
- ・ すまし汁

1月2日

- ・ 祝弁当：筍の炊込み御飯、牛肉の野菜巻き、冬瓜の帆立くず煮、かぶの甘酢和え、キウイフルーツ
- ・ 生姜汁



本年も良い年になりますよう、願いを込めて作りました。